2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上 場 会 社 名	アトラグループ株式会社			上場取引所	東・名
コ ー ド 番 号	6029			URL	https://www.artra-group.co.jp/
代　　表　　者	(役職名) 代表取締役会長兼社長		(氏名)	久世　博之	
問合せ先責任者	(役職名) 取締役		(氏名)	田中　克典	(TEL) 06-6533-7622
配当支払開始予定日	―				

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：無

(百万円未満切捨て)

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	2,425	△14.2	251	182.9	258	166.6	117	△34.3
2025年12月期第３四半期	2,827	△8.3	88	―	97	―	178	―

(注) 包括利益 2026年12月期第３四半期　114百万円(　△35.0%)　2025年12月期第３四半期　176百万円(　―%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	11.32	10.63
2025年12月期第３四半期	17.43	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	3,648	1,909	52.1
2025年12月期	4,127	1,695	41.1

(参考) 自己資本 2026年12月期第３四半期　1,902百万円　　2025年12月期　1,694百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	―	0.00	―	0.00	0.00
2026年12月期	―	0.00	―		
2026年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	△23.6	300	113.0	315	112.1	180	△30.3	17.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：　有

新規　　ー社（社名）　ー　　、除外　　1社（社名）　株式会社ペリカン

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	10,887,000株	2025年12月期	10,287,000株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	20,266株	2025年12月期	20,266株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	10,372,961株	2025年12月期３Ｑ	10,266,734株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期連結累計期間の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期連結累計期間の財政状態の概況 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 8

１．経営成績等の概況

（１）当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループのコア事業であるA-COMS（エーコムス）事業は、鍼灸接骨院向け基幹システムとしての市場地位を強固にしております。新規開業院への導入に加え、他社システムからの乗換契約の獲得も加速し、サブスクリプション型収益基盤が着実に拡大しております。さらに、A-COMSプラットフォームの拡張性を活かした医療（再生・歯科等）・リラクゼーション・エステ市場への事業領域拡大を進め、最先端技術の取り込みを通じ、鍼灸接骨院を中心とした「リバース・エイジング（若返り）」経営支援プラットフォームとして、収益機会の多様化を加速させ、次の成長エンジンが着実に動き始めております。

かかる中、当社グループは、コア事業への経営資源集中を加速させる戦略的判断のもと、2026年３月31日付で玩具販売事業を営む連結子会社株式会社ペリカンの全株式を譲渡いたしました。本件は「選択と集中」を実行に移すものであり、当社グループが次の成長ステージへ踏み出すための重要な一歩と位置付けております。

このような状況の下、国内約50,000院の鍼灸接骨院市場において、約3,000院への導入実績を有する当社グループの基幹システムであるA-COMSプラットフォームを活用し、医療連携、自費診療支援、EC機能強化、リラクゼーション・エステ市場への横断的展開を目指し、業績向上と企業価値向上に取り組みました。

この結果、当第３四半期連結累計期間の業績は、売上高が2,425,057千円（前年同期比14.2％減）、営業利益が251,467千円（前年同期比182.9％増）、経常利益が258,998千円（前年同期比166.6％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益が117,467千円（前年同期比34.3％減）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

（A-COMS事業）

当セグメントの売上高は2,051,534千円（前年同期比18.3％増）、セグメント利益は257,823千円（前年同期比105.8％増）となりました。

支援内容別の概要は以下のとおりであります。

・ほねつぎチェーン

既存の鍼灸接骨院の加盟促進及び直営店の売上拡大等に注力しました。

この結果、売上高は417,595千円（前年同期比7.1％増）となりました。

・機材、消耗品販売

療養費が減少傾向となる中、保険適用外の症状改善の自費施術や、予防に係る自費施術を拡大することで、療養費に過度に依存しない体制の構築が業界全体の課題となっております。当社グループは、営業活動とセミナーの開催をとおし、自費施術に使用する機材の拡販に注力しました。

この結果、売上高は632,369千円（前年同期比32.6％増）となりました。

・アトラ請求サービス

新規開設院の入会及び他社システム利用院の乗換え契約の獲得に注力しました。当社グループが開発したA-COMSの拡張性を活用し、サービス内容の拡充を図りながら、実用性の向上と鍼灸接骨院の経営支援を行ってまいりました。

この結果、売上高は471,806千円（前年同期比4.2％増）となりました。

・HONEY-STYLE

鍼灸接骨院の口コミ／予約システムであるHONEY-STYLEの利用院増加に注力しました。

この結果、売上高は95,069千円（前年同期比71.6％増）となりました。

・介護支援

ほねつぎデイサービスの加盟店開発、既存加盟店のロイヤリティ収入の拡大及び直営店の売上拡大等に注力しました。

この結果、売上高は329,825千円（前年同期比4.1％増）となりました。

・その他

売上高は104,868千円（前年同期比151.0％増）となりました。

(玩具販売事業)

当セグメントの売上高は373,523千円（前年同期比65.9％減）、セグメント損失は7,254千円（前年同期はセグメント損失が37,527千円）となりました。

なお、2026年３月31日付で、同事業を構成する当社の連結子会社であった株式会社ペリカンの全株式を譲渡し、連結の範囲から除外したため、当第３四半期連結累計期間の売上高及びセグメント損失は、2026年１月１日から2026年３月31日までの実績となります。

（２）当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

当四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ478,917千円減少し、3,648,737千円となりました。これは主に、商品が358,173千円減少したことによるものであります。

(負債)

当四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ692,011千円減少し、1,739,652千円となりました。これは主に、買掛金が259,849千円及び長期借入金が274,658千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ213,093千円増加し、1,909,084千円となりました。これは主に、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ46,260千円増加したこと及び親会社株主に帰属する四半期純利益を117,467千円計上したことによるものであります。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,128,639	1,442,634
売掛金	364,997	308,804
営業貸付金	414,255	405,465
商品	598,127	239,953
その他	280,630	63,279
貸倒引当金	△564	△494
流動資産合計	2,786,085	2,459,643
固定資産		
有形固定資産	146,247	251,894
無形固定資産	116,313	142,418
投資その他の資産		
投資有価証券	689,716	673,947
その他	440,774	172,316
貸倒引当金	△51,483	△51,483
投資その他の資産合計	1,079,007	794,780
固定資産合計	1,341,569	1,189,093
資産合計	4,127,654	3,648,737
負債の部		
流動負債		
買掛金	302,012	42,162
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	207,895	140,947
未払法人税等	15,074	17,902
賞与引当金	19,080	12,280
ポイント引当金	6,773	6,598
収納代行預り金	608,569	612,013
その他	229,271	216,493
流動負債合計	1,398,676	1,058,396
固定負債		
社債	35,000	25,000
長期借入金	797,947	523,289
退職給付に係る負債	77,433	67,870
資産除去債務	106,725	53,659
その他	15,880	11,436
固定負債合計	1,032,986	681,255
負債合計	2,431,663	1,739,652
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	56,260
資本剰余金	1,726,670	1,724,190
利益剰余金	△51,235	114,971
自己株式	△159	△159
株主資本合計	1,685,275	1,895,262
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,715	6,741
その他の包括利益累計額合計	9,715	6,741
新株予約権	1,000	7,080
純資産合計	1,695,991	1,909,084
負債純資産合計	4,127,654	3,648,737

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
売上高	2,827,855	2,425,057
売上原価	1,837,431	1,480,018
売上総利益	990,424	945,038
販売費及び一般管理費	901,537	693,570
営業利益	88,887	251,467
営業外収益		
受取利息	1,777	3,545
受取手数料	6,436	6,258
助成金収入	4,114	4,817
解約料収入	540	1,792
投資事業組合運用益	6,264	－
その他	858	3,271
営業外収益合計	19,993	19,684
営業外費用		
支払利息	10,425	8,210
投資事業組合運用損	－	3,227
その他	1,306	716
営業外費用合計	11,732	12,153
経常利益	97,148	258,998
特別利益		
固定資産売却益	10	1,167
投資有価証券売却益	92,486	－
特別利益合計	92,496	1,167
特別損失		
固定資産除却損	1,550	892
関係会社株式売却損	－	130,301
特別損失合計	1,550	131,194
税金等調整前四半期純利益	188,094	128,972
法人税、住民税及び事業税	12,863	10,565
法人税等調整額	△3,681	939
法人税等合計	9,181	11,504
四半期純利益	178,912	117,467
親会社株主に帰属する四半期純利益	178,912	117,467

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
四半期純利益	178,912	117,467
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,782	△2,973
その他の包括利益合計	△2,782	△2,973
四半期包括利益	176,129	114,493
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	176,129	114,493

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

前第３四半期連結累計期間(自　2025年１月１日　至　2025年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	A-COMS事業	玩具販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,733,844	1,094,011	2,827,855	－	2,827,855
セグメント間の内部売上高又は振替高	14,920	－	14,920	△14,920	－
計	1,748,765	1,094,011	2,842,776	△14,920	2,827,855
セグメント利益又は損失（△）	125,273	△37,527	87,745	1,141	88,887

（注）１　セグメント利益又は損失（△）の調整額1,141千円は、セグメント間取引消去であります。
　　２　セグメント利益又は損失（△）は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当第３四半期連結累計期間(自　2026年１月１日　至　2026年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	A-COMS事業	玩具販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,051,534	373,523	2,425,057	－	2,425,057
セグメント間の内部売上高又は振替高	27	－	27	△27	－
計	2,051,561	373,523	2,425,084	△27	2,425,057
セグメント利益又は損失（△）	257,823	△7,254	250,568	899	251,467

（注）１　セグメント利益又は損失（△）の調整額899千円は、セグメント間取引消去であります。
　　２　セグメント利益又は損失（△）は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。
　　３　「玩具販売事業」については、2026年３月31日付で、同事業を構成する当社の連結子会社であった株式会社ペリカンの全株式を譲渡し、連結の範囲から除外したため、当第３四半期連結累計期間の売上高及びセグメント損失は、2026年１月１日から2026年３月31日までの実績となります。
　　４　前第４四半期連結会計期間より、事業内容を適正に表示するため、従来「鍼灸接骨院支援事業」としていた報告セグメントの名称を「A-COMS事業」に変更しております。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。なお、前第３四半期連結累計期間についても変更後の名称で記載しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2026年３月26日開催の定時株主総会の決議に基づき、2026年３月26日付でその他資本剰余金のうち48,740千円を繰越利益剰余金へ振り替え、欠損填補を行いました。

また、新株予約権の行使により、資本金が46,260千円、資本準備金が46,260千円それぞれ増加しております。

これらの結果、当第３四半期連結会計期間末において資本金が56,260千円、資本剰余金が1,724,190千円、利益剰余金が114,971千円となっております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産及び長期前払費用に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 (自　2025年１月１日 至　2025年９月30日)	当第３四半期連結累計期間 (自　2026年１月１日 至　2026年９月30日)
減価償却費	78,677千円	66,879千円